-平成２５年度　新庄最上薬剤師会　第４回理事会議事録

日時：平成25年10月10日（木）　午後7時00分

場所：ラッキーバッグ株式会社本部　研修室

出席者：大橋一夫、岡野純一郎、安喰裕紀、池上究、山下まり子、星利佳、

山下修、阿部康弘、斎藤慎也、萩原大士、大橋史広

＜　議　事　＞

1. 開会挨拶

池上理事より開会のあいさつ

1. 会長挨拶

　戸沢村診療所の院外処方せん応需薬局の選定について、前回の臨時理事会からの現状について説明。戸沢村へ2薬局（ほし薬局、アインファーマシーズ）の紹介を行ったところ、薬剤師会で１薬局に選定をしてほしいとの依頼があった。今回の理事会でその点について結論を出すべく議論をお願いしたい。

1. 議事録署名人指名

理事会規定により大橋会長が議長務める。議事録署名人として山下修理事を選出。

４．報告事項

（１）各委員会及び部会活動報告

１）生涯教育委員会

　星理事より、２月の医師講演会について医師会より永井医院院長に依頼することで決定した旨報告。永井院長より要望があるため理事会にて決議をお願いしたい。（詳細は協議事項）

２）リスクマネジメント委員会

　山下理事より、県立新庄病院の薬局長の武田先生からの申し入れがあり、１月２６日に病院薬剤師会との合同の研修会を計画中であること説明された。

５．　協議事項

（１）戸沢村中央診療所の応需薬局選定

　応募のあった２薬局（ほし薬局、アインファーマシーズ）より選定のためのプレゼンを各薬局１０分で実施。アインファーマシーズは、営業部３名から安定的な人員配置が可能であることを説明。質問として、大橋会長より極力地元での採用を行い戸沢村に居住することで税収の面でも貢献してほしいことと、現在新庄最上地区の社員で薬剤師会に入会していない薬剤師に入会をお願いしたいとの話があった。岡野理事より、①他の地域でも薬剤師会で推薦する同様のケースがあったのか、②戸沢村への推薦を新庄最上薬剤師会の決定した内容に従うのか質問。①について、岩手県宮古では、薬剤師会より業務委託を行ったケースがあると回答。②について、戸沢村から依頼が新庄最上薬剤師会にあり、戸沢村の処方せん枚数で競合することは困難なため決定に従うと回答。ほし薬局は星利佳氏より地元企業で在宅医療のノウハウがあることを中心に説明。山下理事より薬剤師の人員は問題ないのか質問。既存１店舗に加え、戸沢村を含め２店舗出店予定に対し現在３名であるが２名の薬剤師採用予定があるため、対応可能であること説明。大橋会長より、一方的な売却という点について真室川病院前の薬局を売却した事例があるため注意してほしいとの話あり。安喰副会長からは、２薬局に対して住民に対してどのように関わりを持ち、５～１０年先のストーリーを考えているか話がなかったとの話があり。

プレゼン終了後、山下まり子理事より、戸沢村の決定ではなく薬剤師会として推薦するのはふさわしくないのではないかとの意見が出たが、大橋会長より、戸沢村の意向で選定薬局を絞ってほしいとの依頼あるため、理事による投票で選定することで合意。投票の結果、当事者以外の全票がほし薬局で、推薦薬局としてほし薬局に決定。

（２）新庄味覚祭りへの参加について

　１０月１９日（土）に開催される新庄味覚祭りに薬物乱用防止活動にて参加することで承認。

（３）三師会ゴルフコンペ協賛金について

　１１月３日（日）に開催される三師会ゴルフ協賛金として、各会へ３万円の依頼があり、協賛を行うことで承認。

（４）真室川病院FAXコーナー勤務者の賃金について

　大橋会長より、１０月２１日より最低賃金時給が６６０円から６６５円に上がること説明あり。現在、時給６６０円であるため、６７０円に変更することで承認。

（５）平成２５年度　医師講演会について

　星理事より、別紙のとおり平成２５年度の医師講演会の予定内容について説明。講師である永井医師より、３回のシリーズ講演を行いたいとの要望あったが、医師講演会としては、初回の１回として行い、残りの２回は追加講演として別の日で実施すること承認。

（６）弔事について

　事務局より、大橋一夫会長の母、岡野純一郎先生の父の逝去により、会としてそれぞれ１万円の香典をお渡しした旨報告、承認。

６．　次回予定

第５回新庄最上薬剤会理事会　　平成２５年１２月５日（木）１９時～

　　　　　　　　　　　　　　　ラッキーバッグ株式会社　本部研修室

※終了後に懇親会開催予定

７．　閉会挨拶

　　安喰副会長より閉会のあいさつ

議事録作成人　　　大橋　史広

議事録署名

平成25年　　月　　日